

研究主題

みんなを笑顔にする プログラミング的思考の育成

～カリキュラム・マネジメントの工夫を通して～

相手意識をもった主体的な学び



プログラミングの恩恵への気付きと
プログラミングの体験



対話的、協働的な学び



新たな創造へ



カリキュラム・マネジメントの工夫

これからの時代を生き抜く子どもたちのために

校長 原 香織

今日、AI や IoT 等、急激な情報技術の進展により、社会生活はもとより、子どもたちを取り巻く環境も劇的に変化しています。学校教育には、将来の予測が困難な時代においても、子どもたちが自信をもって自分の人生を切り拓き、他者と協働しながら、よりよい社会を創り出す資質・能力を育むことが求められています。

特に情報化の進展に対応するために、教育課程全体を通して、情報を読み解く力（情報活用能力、言語能力等）、情報技術を手段として使いこなしながら、論理的・創造的に思考して課題を発見・解決し、新たな価値を創造する力（プログラミング的思考等）、感性を働かせながらよりよい社会や人生の在り方について考え、学んだことを生かそうとする力（豊かな感性や人間性・社会性）を育成することは、学校の大きな使命の一つであると考えます。

本校は、平成 26・27 年度文京区 ICT 教育モデル校、平成 28 年度東京都情報モラル推進校として、ICT を活用した授業デザイン「湯島モデル」の構築と、情報モラルを含む児童の情報活用能力の育成について研究を重ねてまいりました。その成果と新学習指導要領の趣旨を踏まえ、平成 29・30 年度文京区教育研究協力校として、研究主題を「みんなを笑顔にするプログラミング的思考の育成～カリキュラム・マネジメントの工夫を通して～」と設定し、これからの時代を生き抜く子どもたちに必要な資質・能力の育成を目指しています。このたび、第 1 年次の研究をリーフレットにまとめ、ご報告させていただきます。研究半ばではございますが、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



文京区立湯島小学校

☆ 背景の絵は、2 年生がプログラミングしたプロジェクション・マッピング「海の世界に」の一部です。

研究の構想

本校の教育

- 文京区教育ビジョン
- 文京区教育振興基本計画
- 新学習指導要領への対応
 - ・社会に開かれた教育課程の実現
 - ・カリキュラム・マネジメントの工夫
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・道徳教育、外国語教育、プログラミング教育等への取組
- 東京オリンピック・パラリンピック

向学の気風にあふれ、 まちと響き合う湯島の教育

学校がすき まちがすき 誇り高き 湯島の子

- ◎ よく考え、ねばり強くやりぬく子ども
- 力を合わせて、人のためにつくす子ども
- じょうぶなからだと心の豊かな子ども

- 地域の特色
 - ・学問・文化の中心、歴史と伝統のまち、大学と医療のまち
- 児童の実態
 - ・主体的な学び、ICT活用力、情報モラルへの意識の醸成
 - ・個に応じた学びの充実が課題
- 家庭・地域との協働体制の構築

研究主題

みんなを笑顔にするプログラミング的思考の育成 ーカリキュラム・マネジメントの工夫を通してー

目指す児童像

身近にあるプログラミングに気付くとともに、目的と相手意識をもって論理的に思考し、意図した一連の活動を実現できる児童

研究の内容

新学習指導要領を踏まえ、児童に体系的に情報活用能力（プログラミング的思考の育成を重点に）を育成すること、文京区のICTモデル校の研究で構築した文京区のモデルとなる「湯島モデル」を改善し、主体的・対話的で深い学びを実現するICTの効果的な活用を追究することを目指し、教科横断的な情報活用能力にかかるカリキュラム・マネジメントの在り方や、指導内容・指導方法、ICTの活用等を研究する。

- 本校の特色ある教育活動や教科の学習（従来の学習）に、情報活用能力・プログラミング的思考を育成するための学習（新たな学習）を重ねたカリキュラムのデザインとマネジメントを工夫し、実践を通して検証する。
 - ・身近な生活の中の様々な物がプログラミングされ、その恩恵を受けていることに気付かせる。
 - ・プログラミングの仕組みを知り、目的と相手意識をもって論理的に思考して、意図した一連の活動を実現する体験をさせる。
 - ・プログラミングにより、人の役に立つ体験を積み重ね、新たな創造へとつなげる。

研究の方法

- 「湯島情報科」を軸としたカリキュラム・マネジメントの工夫
 - ・各学年の実態を踏まえ、本校で育てたい資質・能力（情報活用能力とプログラミング的思考）を設定し、指導内容を体系的に整理
 - ・各教科等における「主体的・対話的で深い学び」の視点からのICTを活用した授業改善（「湯島モデル」のPDCAサイクルの充実）
 - ・情報活用能力・プログラミング的思考を育成するカリキュラムの開発と実践・検証
 - ・「湯島情報科」を軸とした年間指導計画（単元配列表）の見直し
 - ・保護者・地域及び大学・企業等との連携・協働体制の構築

「湯島情報科」

総合的な学習の時間などに位置付け、情報活用能力・プログラミング的思考を育成するためにカリキュラム・マネジメントした大単元。

●授業デザイン「湯島モデル」のPDCAサイクル

- ・ICTを活用し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業デザイン
- ・アナログとデジタル、それぞれの特性を生かした授業デザイン
- ・問題解決的な学習スタイルの定着と主体的な学びの充実

●情報モラル育成の取組

- ・「SNS東京ノート」を活用した系統的・体系的な指導
- ・「私の宣言書」（家庭のeルール）と情報モラル推進月間
- ・卒業制作としての「湯島小eルール」（学校eルール）

●保護者・地域・外部機関との連携・協働体制

- ・保護者サポーターの充実（学年を超えたサポート体制の構築）
- ・地域（湯島天満宮、湯島聖堂、医療機器メーカー等）・大学（東京大学、順天堂大学等）との連携、企業のサポート

●ICT環境の整備

- ・4年生以上に1人1台のタブレット配置、全教室に電子黒板
- ・無線LANで校内ネットワークに常時接続可能
- ・プログラミング学習キットやデジタル教科書の活用

本校で育成したい資質・能力と指導内容

資質・能力の三つの柱	情報活用能力 (高学年までに育てたい力)	プログラミング教育を通じて目指す 育成すべき資質・能力	低学年	中学年	高学年
知識・技能 (何を知っているか、何ができるか) ～できる	本校で育成したい情報活用能力とプログラミング教育を通じて育成すべき資質・能力を、新学習指導要領の「資質・能力の三つの柱」に沿って整理				
思考力・判断力・表現力 (知っていること・できることをどう使うか) ～する					
学びに向かう力、人間性 (どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか) ～しようとする					

指導内容を発達段階に応じて整理
※すずかけ学級は個別指導計画に基づき指導



6年生が学習したことを「改訂版湯島小eルール」としてまとめ、3月に全校児童に発表し、次年度に引き継ぐ

各学年の実践例 (第1～3学年)

第1学年 生活科「きれいにさいてね わたしのはな」

▼アサガオの成長を順番に並べる

- 主な活動** アサガオの変化や成長の様子について振り返り、プログラミング等でお話を作り、園児に発表する。
- 本時のねらい** アサガオの種の気持ちを考え、身振りやプログラミング等で表現できる。

簡単なプログラミングの方法を知る▶



第2学年 学級活動「たろうくんの朝～生活を見直そう～」

- 主な活動** 起床から登校までの行動について、絵カードを使って整理しながら考える。自分の生活を振り返り、家族に発表する
- 本時のねらい** たろうくんの朝の行動の順番を考え、自分の生活を見直そうとする。

絵カードで、よりよい順番を考える▶



第3学年 総合的な学習の時間「ようこそ湯島へ! ～すてきな湯島を案内しよう～」

- 主な活動** 2月に来校する熊本県上天草市立湯島小学校の児童のために、湯島のまちを案内するマップを作成する。
- 本時のねらい** 提示された条件を踏まえ、案内する順番を考えることができる。

根拠をもって案内する順番を決め、説明する▶



各学年の実践例（第4・6学年・すすかけ学級）

第4学年

総合的な学習の時間

「海外の小学生に環境を守る取組を伝えよう

～World Environment Project2017に参加しよう～

主な活動

文京区や湯島小で行われている環境を守る取組について学習したことをプログラミングにより表現し、海外の小学生と交流する。

本時のねらい

伝えたい内容や表現方法を考え、中京大学と連携して作成する計画を立てる。



「文京区が行っているリサイクルの取組について伝えようよ!」▶

第6学年

総合的な学習の時間

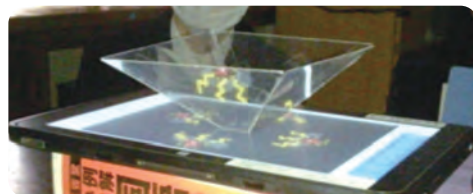
「天神様プロジェクト ～そうだ、道真公に会いに行こう～」

主な活動

2月に交流する熊本県上天草市立湯島小学校の児童に、湯島天満宮や北野天神縁起絵巻、菅原道真について学習したことをプログラミングにより効果的に表現し、発表する。

本時のねらい

グループで作成したホログラムのプログラミングを発表し、表現の意図や効果について話し合うことができる。



プラ板に投影した雷神のホログラム（音声と動画をプログラミング）▲



▲京都より専門家をお招きして「北野天神縁起絵巻」について学習する



▲Scratchでプログラミングしたホログラムの画面



▲友達が作成したホログラムについての発表を聞き、根拠を基に改善点を話し合う

すすかけ学級

生活単元学習「どこまでもとんで わたしのちょうちょう」

主な活動

「はらぺこあおむし」の本を読み、あおむしにリンゴを食べさせるための動きの順番を考え、プログラミングロボット「コード・A・ピラー」（フィッシャー・プライス社）にプログラミングする。

本時のねらい

はらぺこあおむし（コード・A・ピラー）が、リンゴを食べることができるように動きの順番を考えることができる。



◀りんごのマスに行くために、順番を考えながらカードを並べる

順番カード通りにパーツを並べ▶
ロボットにプログラミングする



今年度の研究授業の資料は、本校ホームページ（湯島の教育・研究）をご参照ください。
<http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/yusima-ps/>

第5学年のカリキュラム・マネジメント例

総合的な学習の時間の「福祉」の探究的な学習の中に「湯島情報科」の「結果を予測し、与えられた命令や条件で考える。」等の力を育成するために、関係する教科等を関連付けたり、単元の配列を並べ替えたりして整理した。

総合的な学習の時間
「未来の思いやり製作所
～プログラミング的思考を生かして～」

社会科
「情報と私たちの生活」

社会科
「地球環境と私たちの暮らし」

理科
「電子磁石の性質」

国語科
「新聞を読む・作ろう」

国語科
「話し言葉と書き言葉」

行事(学習発表会)
「学習発表会に向けて」

総合的な学習の時間「湯島情報科」
思・判・表：結果を予測し、与えられた命令や条件で考える。
情報モラル：相手や自分が感じる気持ちの違いを理解する。

第5学年 年間指導計画(単元配列表)

教科	1学期				2学期				3学期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国語	水戸黄門(読解指導) いっしょに読んでみよう(国語)	漢文に親しむ(文) おおむねのしくみ(国語) 読みとく(国語) 読みとく(国語)	昔話と事象(新) 昔話と事象(新) 昔話と事象(新)	話し言葉と書き言葉(国語) 話し言葉と書き言葉(国語)	新聞を読む(国語) 新聞を読む(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)	大説いっしょに読もう(国語) 大説いっしょに読もう(国語)
算数	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)	整数と小数(算数) 整数と小数(算数)
理科	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)	天気の変化(理科) 天気の変化(理科)
社会	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)	日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会) 日本はどこにある? 日本の地形と気候(社会)
音楽	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)	アンパンマンのうた(音楽) アンパンマンのうた(音楽)
図工	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)	ゴーゴーハイウェイ(図工) ゴーゴーハイウェイ(図工)
体育	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)	わたしと家族の生活(体育) わたしと家族の生活(体育)
外国語	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)	アルファベット(外国語) アルファベット(外国語)
総合	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)	未来の思いやり製作所(総合) 未来の思いやり製作所(総合)
湯島情報科	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)	未来の思いやり製作所(湯島情報科) 未来の思いやり製作所(湯島情報科)
特活	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)	1年生を迎える会(特活) 1年生を迎える会(特活)

第5学年

総合的な学習の時間 「未来の思いやり製作所 ～プログラミング的思考を生かして～」

- 主な活動** 身近な生活の様々なものに内蔵されている光センサーなどの器具の仕組みや機能(プログラミング)について調べたことを基に、使う人が喜んだり、役立てられたりすることを意識してものづくりをする
- 本時のねらい** 光センサーを使う立場を明確にしたプログラミングを発表することができる。
- ※プログラミング学習キットは、KOOV(株)ソニー・グローバル・エデュケーション)を使用



第5学年 総合的な学習の時間 指導略案

- 単元名「未来の思いやり製作所～プログラミング的思考を生かして～」
- ねらい
 - 光センサーなどの器具のしくみや機能を知り、人の役に立つ使い方を考えることができる。
 - 光センサーなどの器具を自分の意図でプログラミングすることができる。
- 指導計画
 - 身近な生活場面でのプログラミングされている事象がたくさんあることに気付かせ、その中から光センサーを使う立場を自分で選択し、プログラミングをする。光センサーを使う人の立場になれると考える。
- 本時の学習活動
 - 目標
 - 光センサーを使う立場を明確にしたプログラミングを発表することができる。
 - 展開(10/17時間)

学習活動	教師の支援	評価	評価活用能力
1. ランプを組み立てる学習のこれまでを振り返り、めあてを知る。	○プレゼンテーションソフトでこれまでの学習を想起させ、めあてを提示する。		・自分の考えを効果的に表現したり、相手の意図を理解したりする。
2. ベアごとに、プログラミングを準備する。 ＜用意ができたゾウプログラミングの例＞ ・動くときに動く音鳴り ・障害物を音で見つけてくれる ・太陽の光で熱中症下痢を知らせる	○前時で保存したものを起動させる一連の流れを説明する。 ○新たにプログラミングすることはせず、動かして確認程度に先らせよう声をかける。 ○故障のプログラミングを見て、ワークシートに書くよう声をかける。 ○ワークシートには、ベアの発想やプログラミングの工夫について書かせる。 ○全体では、豊かな発想やプログラミングの工夫が分かるペアを抽出し発表させる。 各立場を明確にして発表し合うことができた。(ワークシート・発表)		・立場を明確にしたプログラミングを発表する。 ・与えられた条件で考えてプログラミングし、自分の考えを表現することができた。(プログラミング学習キットによる作品、話し合いの様子)
3. 3つのプログラミングを発表し、話し合う。			
4. 課本先生の話を聞いて、光センサーを使ったプログラミングについて自分なりの考えをもつ。	○課本先生からは、プログラミングの内容や光センサーの働きをお話していただく。		
 - まとめ
 - 本時を振り返り、次時のめあてを知る。

▲障害物を音で知らせる「白杖」

▲歩くときに大腿筋の動きをサポートする「膝サポーター」

研究の経過

● **平成26・27年度** 「文京区タブレットを活用したICTモデル事業」のモデル校として、児童の情報活用能力の育成とタブレット端末を効果的に活かした授業の在り方について研究を重ね、学習過程（導入・展開・終末）と学習形態（一斉・個別・協働）を組み合わせて1時間の授業をデザインする「湯島モデル」を構築した。

● **平成28年度** 「東京都情報モラル推進校」として、情報モラル・情報リテラシーに関する取組を推進するために、低学年・中学年・高学年・すすかけ学級の4グループに分け、指導内容を体系的に整理した。

● 平成29年度

月	内容・学級 教科等 「単元名」
4月	校内研修（研究の内容・方法の確認+講演会） 講師：榎本竜二先生
5月	第4学年2組 総合的な学習の時間 講師：榎本竜二先生 「海外の小学生に湯島・文京区的环境を守る取組を伝えよう」 第2学年1組 学級活動 講師：校長 原香織 「たろうくんの朝」
6月	第3学年1組 総合的な学習の時間 講師：藤川大祐先生 「ようこそ湯島へ！ ～すてきな湯島を案内しよう～」
7月	第5学年1組 総合的な学習の時間 講師：榎本竜二先生 「未来の思いやり製作所 ～プログラミング的思考を生かして～」
8月	1学期の研究の振り返り（中間の成果と課題）
9月	第1学年1組 生活科 講師：田村学先生 「きれいに さいてね わたしのはな」
10月	第6学年2組 総合的な学習の時間 講師：玉田和恵先生 「天神様プロジェクト ～そうだ、道真公に会いに行こう～」
11月	すすかけ学級 生活単元学習 講師：藤川大祐先生 「どこまでもとんで わたしの ちょうちょう」
12月	単元配列表の見直し 各学年のカリキュラム・マネジメント検討
1月	第6学年1組 総合的な学習の時間 講師：教育庁義務教育指導課の先生方 「天神様プロジェクト ～そうだ、道真公に会いに行こう～」
2月	今年度の研究のまとめ（成果と課題）
3月	次年度の研究計画策定

成果と課題

● 児童の実態を踏まえながら、授業実践と検証を重ね、「情報活用能力」と「プログラミング教育で育成する資質・能力」を「本校で育成すべき資質・能力と指導内容一覧表」に整理することができた。

● 総合的な学習の時間などに情報活用能力・プログラミング的思考の育成を目指した「湯島情報科」を位置付け、各学年の年間指導計画（単元配列表）を作成することができた。

● 児童に目的を明確にし、相手意識をもたせてプログラミングを体験させることで、主体的に学ぶ姿が見られた。

● 全学年・すすかけ学級で、人のために役立つプログラミング学習のカリキュラムを開発することができた。

● 本校で育成すべき資質能力の指導内容を各教科等に位置付けたり、「湯島情報科」と関連付けたりしながら、カリキュラム・マネジメントを工夫する一方策を確立し、校内で共有することができた。

▲ 今年度は、総合的な学習の時間を中心にプログラミング的思考の育成を目指した。今後は他の教科も含め、カリキュラム・マネジメントを一層工夫する。

▲ プログラミング的思考の評価の在り方について、検証する。

ご指導いただいた先生方

千葉大学教育学部 副学部長 教授 藤川大祐先生
 聖心女子大学 非常勤講師 榎本竜二先生
 江戸川大学メディアコミュニケーション学部 教授 玉田和恵先生
 國學院大学人間開発学部 教授 田村学先生
 東京都教育庁指導部義務教育指導課 統括指導主事 窪田香先生
 東京都教育庁指導部義務教育指導課 指導主事 馬場一平先生
 東京都教育庁指導部義務教育指導課 指導主事 荒川弘樹先生
 東京都教育庁指導部義務教育指導課 指導主事 浅山佳一先生

文京区教育委員会 教育指導課長 植村洋司先生
 文京区教育委員会 教育指導課 統括指導主事 赤津一也先生
 文京区教育委員会 教育指導課 統括指導主事 森進一先生
 文京区教育委員会 教育指導課 指導主事 藤咲秀修先生
 文京区教育委員会 教育指導課 指導主事 林修也先生
 文京区教育委員会 教育指導課 指導主事 木村 順子先生



プログラミングした未来の道具について▶
教育長 南新平先生に説明する児童

研究に携わった教職員

校長	原 香織	5年1組	池神 里絵	事務	中村 多希子	講師	千原 博子
副校長	吉岡 淳	6年1組	土屋 啓成	事務	奥田 朋美	講師	高橋 理香
1年1組	○天野 真希	6年2組	○安田 八志麻	栄養士	小倉 啓代	講師	望月 真理
1年2組	星野 瑠子	すすかけ	藤原 健有	スクールカウンセラー	芝 薫	講師	松谷 知幸
2年1組	奥園 健一	すすかけ	新井 里江子	スクールカウンセラー	小泉 裕美	講師	中 淳郎
2年2組	杉山 亜矢子	すすかけ	○酒井 大樹	特別支援教室専門員	阿部 由布子	講師	松村 幸代
3年1組	○平澤 望	すすかけ	本山 恵美	用務主事	吉田 智恵美	特別支援教育担当指導員	高田 義大
3年2組	鎌田 水都城	外国語活動	○鈴木 隆弘	用務主事	小長谷 忠春	交流・共同支援員	手塚 光世
4年1組	近藤 沙映	音楽	竹輪 絢子	用務主事	小沼 富房	交流・共同支援員	村上 浩美
4年1組	○菊池 健	図工	園田 牧子	非常勤教員	清水 龍太郎	交流・共同支援員	堀内 睦子
4年2組	○藤田 寛樹	算数少人数	松田 秀樹	非常勤教員	小宮 恭子	介助員	高田 麻穂
		養護	土門 真裕				

(◎は研究主任 ○は研究推進委員)